

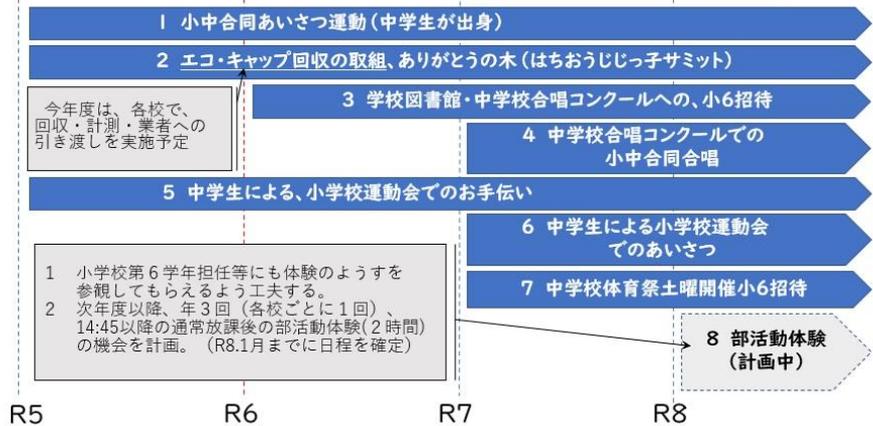


学校経営方針の主な視点 ～ 児童・生徒の小中合同・一体化 ～

校長 白石 貴志

義務教育9年間の根本的な目標は、子どもたちが社会で生きていく力を付けて送り出すことです。そして、中学校を卒業後も、この子どもたちが地域の一員として生きていくことができるようにすることです。つまり、義務教育9年間で修了した後の「社会的自立」を促す教育の展開に努めていきます。

八王子市立第七中学校区小中一貫教育 児童・生徒の小中合同・一体化



小中一貫教育の推進という目標の下、これまで市立小・中学校は、①教職員の交流 ②カリキュラム連携 ③学校行事の交流などを、各中学校区の実状に則して、小中連携に努めてきました。第七中学校では、昨年度の引き続き、児童・生徒の小中合同・一体化を今年度の大きな学校経営方針として掲げ、第五、第七、山田小学校と力を合わせて具現化を図ってまいります。

<令和6年度の主な実績>

- 合唱コン招待 ●小中合同あいさつ運動 ●学校図書館への小6招待

<令和7年度の主な新規実践計画>

- 体育祭土曜開催(今年度は、雨天順延により断念) ●合唱コンクールでの小中合同合唱
- 小学校運動会への、中学生有志による訪問・あいさつ

<将来に向けた展望>

- ◎小・中学校間が少し離れており、児童・生徒が交流する際、困難な状況にありますが、義務教育9年間を見据えた学校教育の充実をめざし、可能なところから児童・生徒の小中合同・一体化を具現化してまいります。

小学校6年生が来校しました。～ 小中一貫教育の日:児童・生徒の小中合同・一体化 ～

令和7年6月25日(水)、雨の降る中、傘をさして第五・第七・山田小学校の6年生が、本校に来校してくれました。第七中学校に進学する・しないにかかわらず、まもなく始まる中学校生活を参観しようと、大変立派な態度で見学することができました。



先生たちも話し合っています。

～ 小中一貫教育の日:義務教育9年間を見据えた取組 ～

この日の午後、今度は、第五・第七・山田小学校の先生たちが、本校に来校してくれました。第七中学校区の小・中学生が9年間で社会的に自立できるためには、どのような小中一貫教育が展開されるべきか、真剣に協議しました。



7月・8月の主な行事

7月

- 1日(火) 学校朝会 命の大切さを考える日
- 8日(火) 一斉委員会
- 10日(木) 進路説明会
- 11日(金) 学校委員会
- 15日(火) 生徒朝会
- 22日(火) ～ 三者面談

- 24日(木) 大掃除 学年集会
- 25日(金) 終業式

8月

- 8日(金) ～14日(木) 夏季学校閉庁日
- 25日(月) 始業式

七中生の活躍

陸上競技部

第75回はちおうじT&Fトライアル

女子中学2年	100m	第3位
女子中学3年	100m	第7位
女子中学共通	走幅跳	第7位
女子中学共通	4×100m	第2位

第76回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子西部2年	100m	第3位
女子西部3年	100m	第8位
女子西部共通	200m	第6位
女子西部共通	4×100m	第2位

女子バスケットボール部

71地区中学校バスケットボール選手権大会 女子の部 準優勝

男子バスケットボール部

71地区中学校バスケットボール選手権大会 男子の部 第4位